

講義、実習の概要

講座名	放射線防護コース
題目	ICRP 勧告と防護基準
	■講義 □実習
所要時間	1.2 時間
実施場所	研修講義棟
	■講義室 □非管理区域 □第1種管理区域 □第2種管理区域
本講義のねらい	放射線障害及び防護への取組みの歴史的経緯について学び、現在の放射線防護の基本となっている ICRP の基本勧告について習得する。
概要	<p>以下の内容について概説する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 過去の放射線障害の例</li> <li>2) 線量制限の試みの歴史と ICRP 設立</li> <li>3) ICRP 基本勧告の変遷とその意味</li> <li>4) 被ばくに係る「線量」(基本量、計測実用量など)</li> <li>5) 最近の放射線防護の考え方</li> </ol>
キーワード	放射線障害、放射線防護、人体影響、線量制限、ICRP 勧告、正当化、最適化、線量限度、防護基本量、計測実用量
使用する RI、危険物、重量物等	無し